

令和4年度

秦野市水道事業会計  
決算附属書類

# 令和4年度秦野市水道事業報告書

## 1 概況

### (1) 総括事項

令和4年度は、「はだの上下水道ビジョン」に掲げた基本理念「おいしい秦野の水と清らかに輝く名水の里 ひきつごう いつまでも」の実現に向け、安全でおいしい水を安定的に供給するため、水質管理や自己水源の確保に加え、管路の耐震化や災害時対策など、水道施設整備計画に基づく事業を着実に推進しました。

事業の主たる財源である水道料金収入（給水収益）は、前年度に比べ約5億8,000万円減の約15億8,300万円となりました。この大きな要因は、新型コロナウイルスの長期化と物価高騰に直面する市民や事業者の経済負担の軽減を目的として実施された一般会計の補助金事業による水道料金の減額措置によるものです。

この減額措置を講じなかった場合と比較すると、有収水量が減少したことなどにより、約5,600万円の減収となりましたが、純利益については約1億5,300万円でした。

今後も、人口減少や施設の老朽化などにより経営環境が厳しさを増す中、継続的な企業努力を重ねつつ、中長期の経営状況を見通して、事業の健全経営を維持できるように進めていきます。

### ア 経営の状況（（ ）内は、消費税及び地方消費税を含んだ額）

#### (ア) 収益的収支

収益的収入及び支出は、収入が25億9,487万5,931円（27億7,257万4,190円）、支出が24億4,173万1,560円（25億5,873万8,599円）で、前年度に比べ約7,400万円減の1億5,314万4,371円の純利益となりました。

収入の主なものは、給水収益15億8,280万7,296円（17億4,088万5,350円）、その他営業収益5億5,320万3,238円（5億5,431万846円）、長期前受金戻入2億470万9,335円、水道利用加入金1億5,332万5,000円（1億6,865万7,500円）で、収入全体の96.12パーセントを占めています。

一方、支出の主なものは、減価償却費8億8,983万8,500円、県水受水費4億8,089万1,191円（5億2,898万305円）、動力費2億5,283万335

円（2億7,811万2,978円、）委託料2億3,884万1,908円（2億6,264万3,562円）、職員給与費2億2,206万8,361円（2億2,224万9,287円）で、支出全体の85.37パーセントを占めています。

なお、1立方メートル当たりの供給単価は88円44銭、給水原価は124円33銭でしたので、35円89銭の販売損失が生じています。

#### (イ) 資本的収支

資本的収入及び支出は、収入が4億1,345万7,425円（4億1,348万4,755円）、支出が13億2,826万5,899円（13億8,907万1,428円）となりました。

この収入額と支出額の差9億7,558万6,673円（税込額）は、公営企業会計のルールに従い、過年度分損益勘定留保資金などで補いました。

また、本年度末における企業債の未償還残高は、64億3,885万3,514円で、前年度に比べ2億8,262万2,090円減少しています。

#### イ 給水の状況

令和4年度末の給水戸数は7万9,728戸で、前年度に比べ645戸の増加、給水人口は16万1,429人（松田町分153戸、315人を含む。）となり、357人減少しました。

水道普及率は、前年度から0.01ポイント増の99.90パーセント、給水量は1,925万368立方メートルで、前年度に比べ58万7,607立方メートル、2.96パーセント減少しました。1日平均の給水量は、5万2,741立方メートル、1日最大給水量は、6月30日の5万8,145立方メートルでした。

県水受水量は417万7,470立方メートルで、前年度より9.63パーセント減少し、給水量の21.70パーセントとなりました。

また、水道料金収入の基礎算定数値となる有収水量は、年間1,789万7,351立方メートルで、前年度に比べ41万7,401立方メートル、2.28パーセントの減、有収率は、0.65ポイント上昇し、92.97パーセントとなりました。

#### ウ 主な事業成果

##### (ア) 原水浄水費

配水場、浄水場、取水場等の施設を適切に維持管理し、水道利用者への「安全でおいしい水」の供給に努めました。

##### (イ) 配水給水費

計画的な漏水調査の実施に努め、漏水が発生した場合は迅速に対応するなど、約730キロメートルの配水管等を適切に維持管理し、安定した給水

を実施しました。

(ウ) 建設改良費

「水道施設整備計画」に基づき、幹線管路（県水送水ルート）や導送水管を更新するとともに、新東名高速道路の築造に伴う水道管路の布設替え等を行いました。このことにより、耐震性能を有する管路の延長が増加したため、基幹管路の耐震化の指標である耐震化率は 49.8 パーセントとなり、「水道施設整備計画」に定める目標を達成することができました。

○ 管路耐震化・更新事業費

堀山下地区などで進めた 2 件の工事による約 460 メートルの基幹管路、今泉地区などで進めた 3 件の工事による約 620 メートルの幹線管路、及び今泉地区などで進めた 6 件の工事による約 480 メートルの配水管路を耐震性のあるものに布設替えしました。

○ 施設耐震化・更新事業費

配水場及び取水場について、18 件の施設・設備更新工事を行いました。

○ 第 5 次拡張等整備事業費

今泉地区などで進めた 2 件の工事により、新たに約 310 メートルの配水管を布設しました。

○ 災害対策整備事業費

六間配水場に災害用給水拠点を整備しました。八幡山配水場には非常用発電設備の燃料タンクを増設するとともに、1 件の電気設備等の更新工事を行いました。

(2) 経営指標に関する事項

令和 4 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、給水収益の減少などにより、前年度比 5.00 ポイント減の 106.35 パーセントで、健全経営の水準とされる 100 パーセントを上回っています。

料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比 29.35 ポイント減の 71.13 パーセントとなり、事業に必要な費用を給水収益で賄っているとされる 100 パーセントを下回っています。また、減額措置を講じなかった場合であっても、料金回収率は 94.69 パーセントであり、適正な水道料金収入を確保し、給水原価費用の削減を進めていく必要がある状況です。

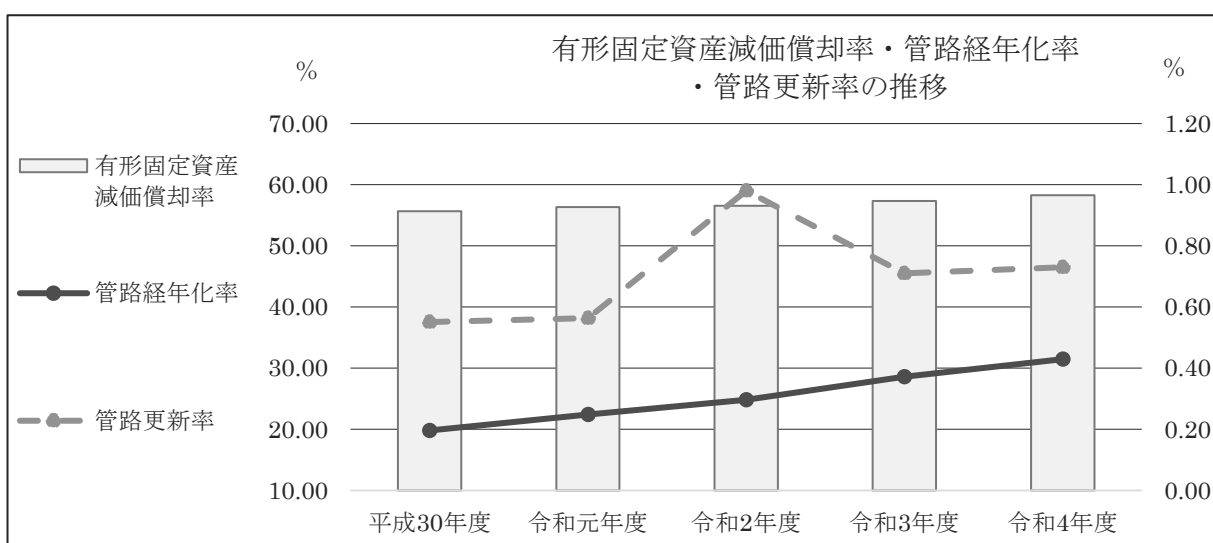
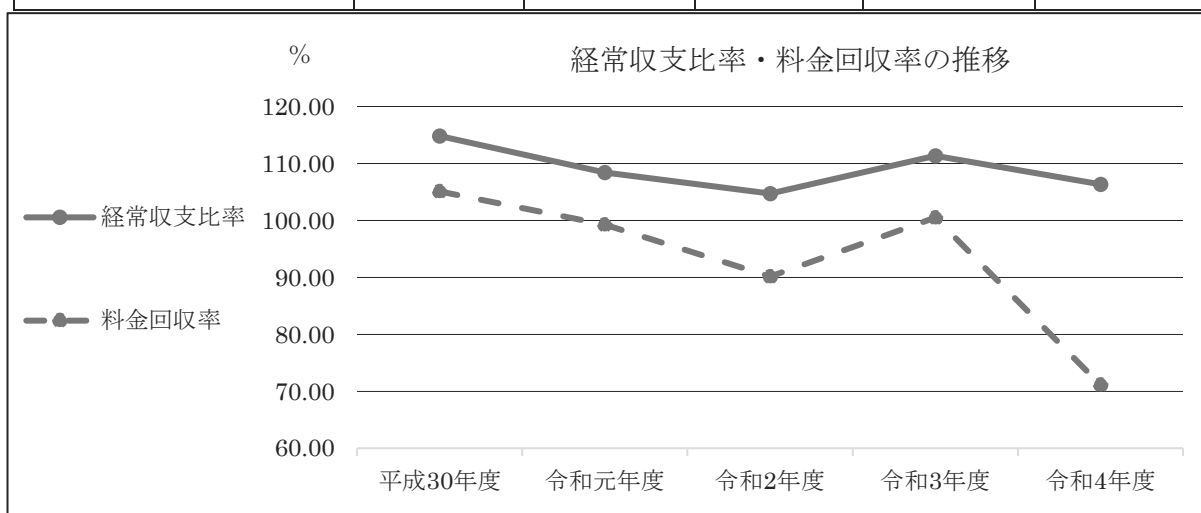
一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比 0.95 ポイント増の 58.27 パーセント、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比 2.86 ポイント増の 31.47 パーセン

トと施設の老朽化が進んでいるのに対して、該当年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、前年度比 0.02 ポイント増の 0.73 パーセントに留まっています。これは、未だ更新需要のピークを迎えていないことと、大口径の基幹管路の更新を優先的に実施しているためであり、将来の更新需要に備え、引き続き計画的な施設の更新を行っていきます。

〈経営指標の推移〉

(単位 %)

区 分	年 度				
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
経常収支比率	114.82	108.43	104.72	111.35	106.35
料金回収率	105.08	99.26	90.15	100.48	71.13
有形固定資産減価償却率	55.68	56.35	56.57	57.32	58.27
管路経年化率	19.81	22.43	24.80	28.61	31.47
管路更新率	0.55	0.56	0.98	0.71	0.73



(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
令和4年 議案第31号	令和3年度秦野市水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について	令和 4. 9. 6	令和 4.10. 4 (認定)
令和4年 議案第52号	秦野市水道事業給水条例の一部を改正することについて	令和 4.11.25	令和 4.12.14
令和4年 議案第61号	令和4年度秦野市水道事業会計補正予算（第1号）を定めることについて	令和 4.11.25	令和 4.12.14
令和5年 議案第2号	令和5年度秦野市水道事業会計予算を定めることについて	令和 5. 2.22	令和 5. 3.24
令和5年 議案第18号	令和4年度秦野市水道事業会計補正予算（第2号）を定めることについて	令和 5. 2.22	令和 5. 3. 2
令和5年 議案第19号	令和4年度秦野市水道事業会計補正予算（第3号）を定めることについて	令和 5. 2.22	令和 5. 3.24

(4) 行政官庁認可（許可）事項

申請先	件名
神奈川県知事 (平塚土木事務所)	県道占用許可申請（3件）
	道路工事施行承認申請（1件）
	河川占用許可申請（2件）

※ 継続申請は除く。

## (5) 職員に関する事項

(単位 人)

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減
損益勘定 支弁職員	事務職員	10 (5)	11 (5)	△ 1 (0)
	技術職員	7 (3)	7 (1)	0 (2)
	技能員	7 (1)	7 (1)	0 (0)
	計	24 (9)	25 (7)	△ 1 (2)
資本勘定 支弁職員	事務職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	技術職員	11 (0)	10 (0)	1 (0)
	技能員	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	計	11 (0)	10 (0)	1 (0)
合 計		35 (9)	35 (7)	0 (2)

※ 年度末現在の人員を記載。

( ) は、再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員。

## (6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 建設、改良工事の概要

(事業費 2,000万円以上)

事業名	工事名及び施工内容	事業費 ※1	着工年月日	完成年月日
基幹管路耐震化・更新事業費	今泉金井場導水管改良工事（令和3年度ゼロ市債） 配水用ポリエチレン管 口径 200mm 延長 149.2m ダクタイル鋳鉄管 口径 200mm 延長 19.3m 路面復旧工 1式	28,587,690 円	令和4.3.16	令和4.9.2
	堀山下上向ヶ谷戸導水管及び送水管改良工事（令和3年度ゼロ市債） 配水用ポリエチレン管 口径 200mm 延長 141.6m 配水用ポリエチレン管 口径 100mm 延長 148.4m 路面復旧工 1式	38,794,169 円	令和4.3.16	令和4.11.14
	今泉芹沢導水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 200mm 延長 32m	27,139,596 円 うち、令和4年度前払金 10,790,000円 うち、令和4年度執行額 30,096円	令和4.6.3	令和5.9.15 ※2
幹線管路耐震化・更新事業費	下大槻峰ノ上送水管改良工事（令和3年度ゼロ市債） ダクタイル鋳鉄管 口径 300mm 延長 147.4m 配水用ポリエチレン管 口径 200mm 延長 147.4m 路面復旧工 1式	33,177,208 円	令和4.3.16	令和4.10.11
	今泉清水送水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 500mm 延長 262.9m 舗装復旧工 1式	81,886,781 円	令和4.6.3	令和5.3.15
	下大槻穴見堂送水管改良工事 小口径推進ビニ管 口径 650mm 延長 100.0m	139,284,200 円 うち、令和4年度前払金 54,870,000円 うち、令和4年度執行額 0円	令和4.7.15	令和5.5.8 ※2
配水管路耐震化・更新事業費	今泉清水配水管改良工事 ダクタイル鋳鉄管 口径 200mm 延長 261.6m 舗装復旧工 1式	44,850,880 円	令和4.6.3	令和5.3.15
	曾屋宝来下配水管改良工事 ステンレス鋼管 口径 100mm 延長 43.7m ダクタイル鋳鉄管 口径 100mm 延長 7.4m 給水管工 口径 20mm 1箇所 路面復旧工 1式	28,353,545 円	令和4.7.28	令和5.1.4
	洪沢二丁目配水管改良工事 配水用ポリエチレン管 口径 150mm 延長 72.5m 立坑築造工 口径 2,500mm 1基 口径 1,800mm 1基 空気弁設置工 2箇所 給水管工 口径 20mm 1箇所 路面復旧工 1式	36,133,000 円	令和4.8.24	令和5.2.22



(事業費 2,000万円以上)

事業名	工事名及び施工内容	事業費 ※1	着工年月日	完成年月日
配水場耐震化・更新事業費	千村配水場遠方監視制御設備等更新工事	77,440,000 円 うち、令和4年度前払金 30,970,000円 うち、令和4年度執行額 0円	令和4.6.3	令和5.9.30 ※2
	遠方監視制御設備、計装監視設備等 1式			
	既設遠方監視制御設備機能増設 1式			
取水場耐震化・更新事業費	本町第5取水場井戸築造工事	42,313,700 円	令和4.6.1	令和4.12.5
	井戸築造 口径 300mm 深さ 100.0m			
	東田原取水場及び本町第13取水場制御盤設備等更新工事			
制御盤更新 1式				
取水井水位計新設 1式				
	クラウド型監視設備機能増設 1式			
芹沢取水場整備事業費	芹沢取水場整備工事	40,982,700 円 うち、令和4年度前払金 16,210,000円 うち、令和4年度執行額 0円	令和4.6.3	令和5.9.15 ※2
	取水ポンプ及び制御盤設置 1式			
	場内整備 1式			
非常用自家発電設備整備事業費	城山配水場電気設備更新工事	78,870,000 円 うち、令和4年度前払金 31,540,000円 うち、令和4年度執行額 0円	令和4.5.20	令和5.7.12 ※2
	非常用発電設備 1式			
	幹線水系既存遠方監視制御装置機能増設 1式			

※1 事業費は、工事請負費及び負担金（路面復旧監督事務費）の合計額。

※2 建設改良繰越のため、工期の末日を記載。

3 業 務  
 (1) 業務量

事 項	令和4年度	令和3年度	比 較		
			増 減	比 率	
行政区域内人口 (A)	161,279 人	161,639 人	△ 360 人	99.78 %	
行政区域内人口 (B)	161,594 人 (うち、松田町 315人)	161,960 人 (うち、松田町 321人)	△ 366 人	99.77 %	
年度末給水人口	161,429 人	161,786 人	△ 357 人	99.78 %	
普 及 率	99.90 %	99.89 %	0.01 ポイ ント		
給 水 戸 数	79,728 戸	79,083 戸	645 戸	100.82 %	
給 水 量	年 間	19,250,368 m <sup>3</sup>	19,837,975 m <sup>3</sup>	△ 587,607 m <sup>3</sup>	97.04 %
	1 か月平均	1,604,197 m <sup>3</sup>	1,653,165 m <sup>3</sup>	△ 48,968 m <sup>3</sup>	
	1 日 平 均	52,741 m <sup>3</sup>	54,351 m <sup>3</sup>	△ 1,610 m <sup>3</sup>	
1 日最大給水量	令和4年6月30日(木) 58,145 m <sup>3</sup>	令和3年7月10日(土) 60,464 m <sup>3</sup>	△ 2,319 m <sup>3</sup>	96.16 %	
有 収 水 量	年 間	17,897,351 m <sup>3</sup>	18,314,752 m <sup>3</sup>	△ 417,401 m <sup>3</sup>	97.72 %
	1 か月平均	1,491,446 m <sup>3</sup>	1,526,229 m <sup>3</sup>	△ 34,783 m <sup>3</sup>	
	1 日 平 均	49,034 m <sup>3</sup>	50,177 m <sup>3</sup>	△ 1,143 m <sup>3</sup>	
年 間 有 収 率	92.97 %	92.32 %	0.65 ポイ ント		
県 水 受 水 量	4,177,470 m <sup>3</sup>	4,622,480 m <sup>3</sup>	△ 445,010 m <sup>3</sup>	90.37 %	

※ 行政区域内人口(A)は、秦野市分のみ。

行政区域内人口(B)は、行政区域内人口(A)に松田町(湯の沢地区)分を加えたもの。

普及率は、「給水人口÷行政区域内人口(B)」で算出。

## (2) 事業収入に関する事項

## ア 事業収入

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	
	円	%	円	%	円
1 営業収益	2,151,541,234	82.92	2,206,092,953	83.81	△54,551,719
1 給水収益	1,582,807,296	61.00	2,163,299,800	82.19	△580,492,504
2 受託給水工事収益	15,530,700	0.60	16,361,543	0.62	△830,843
3 その他営業収益	553,203,238	21.32	26,431,610	1.00	526,771,628
2 営業外収益	443,019,908	17.07	425,779,619	16.18	17,240,289
1 受取利息	284,455	0.01	554,806	0.02	△ 270,351
2 補助金	2,958,000	0.11	2,480,000	0.10	478,000
3 水道利用加入金	153,325,000	5.91	142,900,000	5.43	10,425,000
4 引当金戻入益	0	0.00	58,613	0.00	△ 58,613
5 長期前受金戻入	204,709,335	7.89	201,455,565	7.65	3,253,770
6 雑収益	81,743,118	3.15	78,330,635	2.98	3,412,483
3 特別利益	314,789	0.01	180,583	0.01	134,206
1 固定資産売却益	77,500	0.00	0	0.00	77,500
2 過年度損益修正益	237,289	0.01	180,583	0.01	56,706
合 計	2,594,875,931	100.00	2,632,053,155	100.00	△37,177,224

## イ 用途別給水収益・供給単価

用途別	給水収益	有収水量	給水戸数	1戸当たり 1か月平均 水道料金	1戸当たり 1か月平均 有収水量	1m <sup>3</sup> 当たり 平均単価 (供給単価)
	円	m <sup>3</sup>	戸	円	m <sup>3</sup>	円
一般用	1,576,406,496	17,840,096	79,543	1,652	18.69	88.36
農業用	6,327,968	57,067	185	2,850	25.71	110.89
臨時用	72,832	188	0	-	-	387.40
合 計	1,582,807,296	17,897,351	79,728	1,654	18.71	88.44

※ 給水戸数は、3月末現在。

ウ 口径・用途別給水収益・供給単価

(単位 戸・m<sup>3</sup>・円・円/m<sup>3</sup>)

口径	項目	用途				供給単価
		一般用	農業用	臨時用	計	
13mm	給水戸数	65,077	113	0	65,190	72.95
	有収水量	11,624,013	16,051	43	11,640,107	
	給水収益	847,337,833	1,707,444	43,450	849,088,727	
20mm	給水戸数	13,497	53	0	13,550	73.31
	有収水量	3,385,090	16,099	145	3,401,334	
	給水収益	247,701,705	1,630,734	29,382	249,361,821	
25mm	給水戸数	533	18	0	551	126.60
	有収水量	322,276	12,306	0	334,582	
	給水収益	40,993,500	1,365,232	0	42,358,732	
40mm	給水戸数	300	1	0	301	159.85
	有収水量	770,770	12,611	0	783,381	
	給水収益	123,601,332	1,624,558	0	125,225,890	
50mm	給水戸数	74	0	0	74	175.59
	有収水量	625,553	0	0	625,553	
	給水収益	109,840,935	0	0	109,840,935	
75mm	給水戸数	39	0	0	39	182.46
	有収水量	529,272	0	0	529,272	
	給水収益	96,568,954	0	0	96,568,954	
100mm	給水戸数	20	0	0	20	189.47
	有収水量	404,378	0	0	404,378	
	給水収益	76,618,337	0	0	76,618,337	
150mm	給水戸数	2	0	0	2	190.08
	有収水量	105,142	0	0	105,142	
	給水収益	19,985,762	0	0	19,985,762	
200mm	給水戸数	1	0	0	1	186.93
	有収水量	73,602	0	0	73,602	
	給水収益	13,758,138	0	0	13,758,138	
計	給水戸数	79,543	185	0	79,728	88.44
	有収水量	17,840,096	57,067	188	17,897,351	
	給水収益	1,576,406,496	6,327,968	72,832	1,582,807,296	

※ 給水戸数は、3月末現在。

## (3) 事業費に関する事項

## ア 事業費用

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額 円
	金 額 円	構成比 %	金 額 円	構成比 %	
1 営業費用	2,344,664,146	96.03	2,258,035,094	93.88	86,629,052
1 原水浄水費	879,593,958	36.02	807,618,084	33.58	71,975,874
2 配水給水費	249,674,216	10.23	258,416,262	10.74	△ 8,742,046
3 受託工事費	9,888,890	0.41	9,241,514	0.38	647,376
4 業務費	126,078,447	5.16	108,857,373	4.53	17,221,074
5 総係費	134,790,049	5.52	162,301,563	6.75	△ 27,511,514
6 減価償却費	889,838,500	36.44	880,443,191	36.60	9,395,309
7 資産減耗費	54,800,086	2.25	31,157,107	1.30	23,642,979
8 その他営業費用	0	0.00	0	0.00	0
2 営業外費用	95,087,317	3.89	105,591,135	4.39	△ 10,503,818
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	92,052,781	3.77	103,968,081	4.32	△ 11,915,300
2 雑支出	3,034,536	0.12	1,623,054	0.07	1,411,482
3 特別損失	1,980,097	0.08	41,602,358	1.73	△ 39,622,261
1 固定資産売却損	0	0.00	160,000	0.01	△ 160,000
2 過年度損益修正損	1,980,097	0.08	2,029,358	0.08	△ 49,261
3 減損損失	0	0.00	39,413,000	1.64	△ 39,413,000
4 その他特別損失	0	0.00	0	0.00	0
合 計	2,441,731,560	100.00	2,405,228,587	100.00	36,502,973

イ 費用構成・給水原価

区 分	金 額	構成比	受託工事費、材料及 び不用品売却原価、 特別損失を除く金額	構成比	給水原価
	円	%	円	%	円
職員給与費 ※1	222,068,361	9.09	212,696,826	9.56	11.88
報酬	146,000	0.01	146,000	0.01	0.01
旅費	125,564	0.00	125,564	0.00	0.01
備消耗品費	3,071,983	0.13	2,901,938	0.13	0.16
燃料費	1,943,376	0.08	1,943,376	0.09	0.11
光熱水費	1,778,115	0.07	1,778,115	0.08	0.11
印刷製本費	481,860	0.02	481,860	0.02	0.03
通信運搬費	9,415,886	0.39	9,415,886	0.42	0.53
委託料	238,841,908	9.78	238,841,908	10.73	13.34
手数料	7,397,609	0.30	7,397,609	0.33	0.41
賃借料	8,483,120	0.35	8,211,920	0.37	0.46
修繕費	118,878,284	4.87	118,878,284	5.34	6.64
路面復旧費	2,591,000	0.11	2,591,000	0.12	0.14
動力費	252,830,335	10.35	252,830,335	11.36	14.13
薬品費	3,251,850	0.13	3,251,850	0.15	0.18
材料費	4,005,044	0.16	3,928,934	0.18	0.22
補償費	635,520	0.03	635,520	0.03	0.04
負担金	39,075,918	1.60	39,075,918	1.76	2.18
受水費	480,891,191	19.69	480,891,191	21.61	26.87
有形固定資産減価償却費	889,288,310	36.42	※2 687,392,104	30.89	38.41
固定資産除却費	28,450,852	1.17	※2 25,637,723	1.15	1.43
企業債利息	92,052,781	3.77	92,052,781	4.14	5.14
その他	36,026,693	1.48	34,046,596	1.53	1.90
合 計	2,441,731,560	100.00	2,225,153,238	100.00	124.33

※1 職員給与費は、一般職員及び会計年度任用職員の給料、手当等、法定福利費、退職給付金、引当金繰入額の合計額。

※2 給水原価算出に当たり、有形固定資産減価償却費及び固定資産除却費から長期前受金戻入見合いの金額(201,896,206円及び2,813,129円)を控除。

#### 4 会 計

##### (1) 重要契約の要旨

(契約金額 2,000万円以上)

契約年月日	契約金額(円)	契 約 の 内 容	契約の相手方
令和4.3.15	28,397,600	今泉金井場導水管改良工事 (令和3年度ゼロ市債)	(株)アイエス
令和4.3.15	39,135,800	堀山下上向ヶ谷戸導水管及び送水管改良工事 (令和3年度ゼロ市債)	(株)菊正建設
令和4.3.15	32,938,400	下大槻峰ノ上送水管改良工事 (令和3年度ゼロ市債)	(有)さくら建設
令和4.4.1	20,771,565	令和4年度上下水道料金等業務包括委託業務	日本ウォーターテックス・BSNアイネット共同企業体
令和4.4.1	39,734,277	令和4年度漏水修理委託業務 (単価契約)	秦野市管工事業協同組合
令和4.4.26	27,881,700	令和4年度水道事業水質検査委託業務 (単価契約) (長期継続契約)	(株)総合環境分析
令和4.5.19	34,100,000	令和4年度検定満了量水器及び故障量水器取替委託業務 (単価契約)	秦野市管工事業協同組合
令和4.5.19	78,870,000	令和4年度城山配水場電気設備更新工事	明電プラントシステムズ(株)神奈川営業所
令和4.5.31	42,313,700	令和4年度本町第5取水場井戸築造工事	三協工業(株)
令和4.6.2	126,374,600	令和4年度今泉清水送水管及び配水管改良工事	(株)東開造園土木
令和4.6.2	77,440,000	令和4年度千村配水場遠方監視制御設備等更新工事	明電プラントシステムズ(株)神奈川営業所
令和4.6.2	68,092,200	令和4年度芹沢取水場整備及び今泉芹沢導水管改良工事	(株)山室電機
令和4.6.14	20,275,200	令和4年度東田原取水場及び本町第13取水場制御盤設備等更新工事	荏原商事(株)神奈川営業所
令和4.7.1	78,522,708	令和4年度上下水道料金等業務包括委託業務 (その2)	日本ウォーターテックス・BSNアイネット共同企業体
令和4.7.12	31,350,000	令和4年度幹線管路切替手順検討委託業務	(株)日本水道設計社神奈川事務所
令和4.7.14	139,284,200	令和4年度下大槻穴見堂送水管改良工事	(有)三貴建設
令和4.7.27	28,348,100	令和4年度曾屋宝来下配水管改良工事	(株)アイエス
令和4.8.23	36,042,600	令和4年度渋沢二丁目配水管改良工事	渋沢建設(株)

※ 単価契約については、入札時落札価格(税込)。

(2) 企業債及び一時借入金の概要

ア 企業債

(単位 円)

借入先別	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
財務省	2,048,831,332	175,600,000	260,087,272	1,964,344,060
地方公共団体金融機構	4,347,744,272	106,100,000	271,744,818	4,182,099,454
さがみ信用金庫	324,900,000	0	32,490,000	292,410,000
合計	6,721,475,604	281,700,000	564,322,090	6,438,853,514

※ 地方公共団体金融機構は、旧公営企業金融公庫を含む。

イ 一時借入金（起債前借金）

(単位 円)

借入先別	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
財務省	0	108,800,000	0	108,800,000
合計	0	108,800,000	0	108,800,000

(3) その他会計経理に関する重要事項

ア 基金

(ア) 水道事業基金

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
現金	491,892,046	10,073,784	0	501,965,830

(イ) 職員退職給与準備基金

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
現金	36,804,181	19,598,848	0	56,403,029

イ 出資金

(ア) 地方公共団体金融機構出資金

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
出資金	1,744,000	0	0	1,744,000

ウ その他投資

(ア) 貸貸用資産

(単位 円)

区分	前年度末残高	年度内増加額	年度内減少額	年度末残高
その他投資	400,970,600	0	0	400,970,600

5 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事項

なし